

科目名	財政学	
担当者	朴 源 / PARK, Won	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	財政学は、「公共部門の経済活動」を対象とする経済学の一分野である。「公共部門」とは、国、地方公共団体、およびそれらの関連部門を指す。これら公共部門の「経済活動」は、国防、治安など、市場取引になじまない「公共財」を供給し、そのための資金を租税や公債で調達することを主な内容としている。
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) 公共部門と民間部門の経済活動の違いを理解する。 2) 政府支出の現状と問題点を理解する 3) 政府収入の現状と問題点を理解する。 4) 所得税の確定申告ができる。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 現代資本主義と財政 (2) 公共部門の範囲と規模 (3) 予算の理論と日本の予算制度 (4) 政府支出の現状と課題 (5) 政府収入の現状と課題 (6) 租税の意義と特質 (7) 課税要件と租税の分類 (8) 租税の経済効果 (9) 所得課税の理論と現実 (10) 資産課税の理論と現実 (11) 消費課税の理論と現実 (12) 企業課税の理論と現実 (13) 社会保障の現状と課題 (14) 分権化と自治体財政 (15) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ毎回、小テストを行うので、必ず復習すること。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。講義中で配布するプリントを用いる。</p> <p>【参】講義中に適宜指定する。</p>	
成績評価方法と基準	小テスト (25点)・レポート (25点) 中間テスト (25点)・期末試験 (25点)	
備考		